

2017. 2. 14

建設通信新聞



寫真提供・環境省福島環境再生事務所

優良24社28件選定

中間貯蔵施設補償コン

環境省は、福島再生・復興に向けた中間貯蔵施設などの

整備事業にかかる用地補償関係コンサルタント業務の優良事業者を表彰する制度を創設した。用地補償関係業務は、福島環境再生事務所が日本補償コンサルタント復興支援協会に委託し、協会が協会員各社に実際の業務を割り振っている。2014、15年度の業務は147件あり、特に優

28件のうち4件が重複していることから24社となる。9月に福島市の同事務所内で、「2016年度福島環境再生事務所優良業務（補償関係「サンサルタント」表彰式）」を開き、写真、土居健太郎所長が受賞者に表彰状を手渡した。

表彰式で、土居所長は「広大な用地範囲、帰還困難区域内外での作業、地権者が各地に避難しているなど、困難な課題が山積する中間貯蔵施設整備事業の黎明（れいめい）期を支えていただいたことに感謝する。皆さんの調査や説明によってここまでだとり着いたが、まだ道半ばであり、目標完成に向けて皆さんには大きな期待が寄せられている。今後とも緊密な連携を図りつつ、事業を円滑に進め、福島の復興を目指して取り組んでいきたい」とあいさつした。

地建物等調査等業務▽用地補償説明業務——の3業務を委託している。この3業務の14、15年度分147件を協会の各社に割り振り、実施した。

この用地総合支援業務40件、土地建物等調査等業務73件、用地補償説明業務34件の中から、約2割を業務の取り組みが優良な案件として、復興支援協会が推薦。推薦調書を再生事務所の中間貯蔵施設等整備事務所が確認した上で、再生事務所の表彰対象審査委員会が審議して受賞者を選んだ。

表彰件数は、用地総合支援業務8件、土地建物等調査等業務14件、用地補償説明業務6件となっている。受賞者をみると、全国各地の補償コンサルタントが中間貯蔵施設関係用地補償業務に携わっていことがあることが分かる。

し、約287件（17・9%）
の実績となっている。
表彰された28件は次のとおり。
▽平成26年度除染等の措置等の
推進に必要な用地総合支援業務及
び平成27年度中間貯蔵施設設置に
伴う用地総合支援業務||補償セミ
ナリー（札幌市）▽平成27年度中
間貯蔵施設設置に伴う用地総合支
援業務||新日（名古屋市）▽平成
27年度中間貯蔵施設設置に伴う
地建物等調査等業務||新日▽平成
27年度中間貯蔵施設設置に伴う用
地総合支援業務||桑折コンサルタ
ント（仙台市）▽平成27年度中間

事業に伴つ土地建物等調査等業務
及び平成27年度中間貯蔵施設設置
に伴う土地建物等調査等業務II
カゾノ設計▽平成27年度中間貯
設施設置に伴う土地建物等調査等
業務II建設相互測量地社（福島
郡山市）▽平成26年度中間貯蔵
設備事業に伴う土地建物等調
等業務及び平成27年度中間貯蔵
設設置に伴う土地建物等調査等
業務II協和補償コンサルタント（
馬県高崎市）▽同上○横打（千葉
習志野市）▽平成26年度中間貯
設設備に伴う用地補償説明業
及び平成27年度中間貯蔵施設設
に伴う用地補償説明業務II横打

環境省福島再生

は16年度業務の中から受賞者を選ぶ。

中間貯蔵施設の用地取得は、15年2月に開始し、ことし1月末時点で連絡先を把握している地権者1730人のうち、633件（人）が契約

査等業務||桑折コンサルタント
▼平成26年度除染等の措置等
推进に必要な用地総合支援業務
び平成27年度中間貯施設設置
伴う用地総合支援業務||シヨウ
ン(埼玉県久喜市)▼同||サン
ム(兵庫県たつの市)▼同||宮本
用地補償(茨城県水戸市)▼同||大
野(茨城県石岡市)▼同||大野

▽平成27年度中間貯蔵施設設置に伴う土地建物等調査等業務工事技術コンサルタント(札幌市)
▼同上葉賃借リサーチ(東京都新宿区)▼同上建設コンサルタント(佐賀市)▼同上鉛錠測量(千葉市)▼同上用地補償システムズ(千葉県船橋市)
▽平成27年度中間貯蔵施設設置